

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 東京国際空港第2ASR/TX局舎外3か所空気調和設備工事

開札年月日 令和4年8月31日 （落札決定日 令和4年10月11日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥169,840,000 -

落札者 株式会社三冷社

予定価格 ￥187,110,000 -

積算額 ￥187,110,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥170,100,000 -

調査基準価格 ￥172,139,000 - 調査基準価格の100/110 ￥156,490,000 -

基準評価値 58.788

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点152点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社三冷社	111.0	154,400,000	71.891	○				第1回 落札
ヤマケンビルテックサービス株式会社	-	辞退	-					

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 東京国際空港第2 A S R / T X局舎外3か所空気調和設備工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社三冷社 東京都中央区日本橋本町3-4-6

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	直接工事費について、主要機器である空気調和機は自社がメーカー代理店であり価格の低減が可能であることをヒアリングにより確認した。 共通仮設費および現場管理費について、調査対象者は東京国際空港における空調工事実績があり、現場の状況を熟知していること及び予定している下請け業者も調査対象者と共に航空局空調工事実績を有していることから、その経験を生かして経費の低減が可能であることを提出資料及びヒアリングにより確認した。 また、一般管理費等の低減については、受注意欲の表れであることをヒアリングにより確認した。
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	無し
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	関連工事が4件あることを確認した。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	当該工事場所である東京国際空港は調査対象者の営業所が近隣に位置することを提出資料により確認した。また、営業所が近隣に位置するため、宿泊費等の計上の必要が無く価格の面で低減が可能であり、緊急時の対応及び安全管理についても適切に対応できることをヒアリングにより確認した。
⑤ 手持資材の状況	無し
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年にわたり協力関係にある業者から資材を調達することにより廉価で購入することが可能であることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑦ 手持機械数の状況	手持ち機械は有しておらず、必要なものは下請け業者において行う予定であること、また、その経費が計上されていることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	長年にわたり協力関係にある下請業者が行うこととしており、その実績及び施工体制台帳から各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	函館空港庁舎外1か所空気調和設備工事／東京航空局
⑩ 経営内容	過去にも多くの官公庁発注の工事を受注しており問題無い。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	調査の結果、低入札の要因は主要機器、共通仮設費、現場管理費および一般管理費等において各々低減を図っているものである。 主要機器のうち空調機については、メーカー代理店であり安価での納入が可能であるとのヒアリング結果から価格が不当に下げられているとは認められなかった。 共通仮設費および現場管理費については、法定福利費などの必要経費が適切に計上されており、予定している下請けは過去の同種工事の経験により経費の低減が可能であることを確認した。 また、一般管理費等については、企業努力による受注意欲の表れであることを確認した。 以上の結果、契約の内容に適合した履行がなされない恐れがあるとは認められなかった。 なお、本件に関して、発注者として本調査で提出された資料を監督職員に引き継ぐこととする。
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。